

■施設整備に関する市の方向性に対して、紙上で意見を募りました

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、4月以降延期を余儀なくされていた第4回ワークショップについては、7月中旬に紙上ワークショップというかたちで実施しました。この紙上ワークショップでは第3回ワークショップまでの議論の成果を踏まえながら、市や議会により示された施設整備に関する市の方向性、「**保健福祉センターを活用し整備する**」ことについて、紙上で市民の皆さまにお知らせするとともにご意見を聞かせて頂きました。

■市の方向性に対する意見のまとめ

第3回までのワークショップ参加者をはじめとする市民62名に資料を配布し、うち42名分の回答が得られました。回答を整理した結果、市の方向性については、厳しい財政事情や益々進行する人口減少という状況の中で、**既存の保健福祉センターを上手に活用**してコンパクトにつくことで、全体事業費が抑えられ、用地取得の必要もないので、将来的な市民の負担を軽く出来ること、等が評価され、概ねの理解が得られたのではないかと考えています。

しかし、「**大田中央バス停付近に新しい拠点を整備する**」という意見が出されたことに対する十分な議論が出来ていないなどといった反対のご意見の声も上がっています。

■市民の意見を反映するための今後の計画の進め方

本来、第4回市民ワークショップにおいて議論すべき内容を一方通行のようなかたち（紙上ワークショップ）でお図りしてしまったことで、大切な議論の流れを混乱させてしまったように感じています。第4回市民ワークショップは、最も時間をかけて話し合うべき段階でしたが、コロナ禍で4ヶ月の空白が生じてしまったことで、少し性急に過ぎたと思っております。ご指摘いただいた内容についても、今後十分な検討を重ねていく必要があると思っております。

現在は、基本計画段階で、施設の大まかな枠組みを決める段階です。今後、基本設計段階でも、市民ワークショップにより検討を重ねて行く予定です。引き続き、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

■施設整備における市の方向性（配布資料から抜粋）

方針決定までの経緯

(1)市民ワークショップにおいて

基本計画を策定する中で整備候補地において第3回市民ワークショップ(令和2年2月14日開催)において、参加者の皆さんに整備候補地について評価していただき、「美東保健福祉センター付近**完結型**」が高い評価をいただきました。

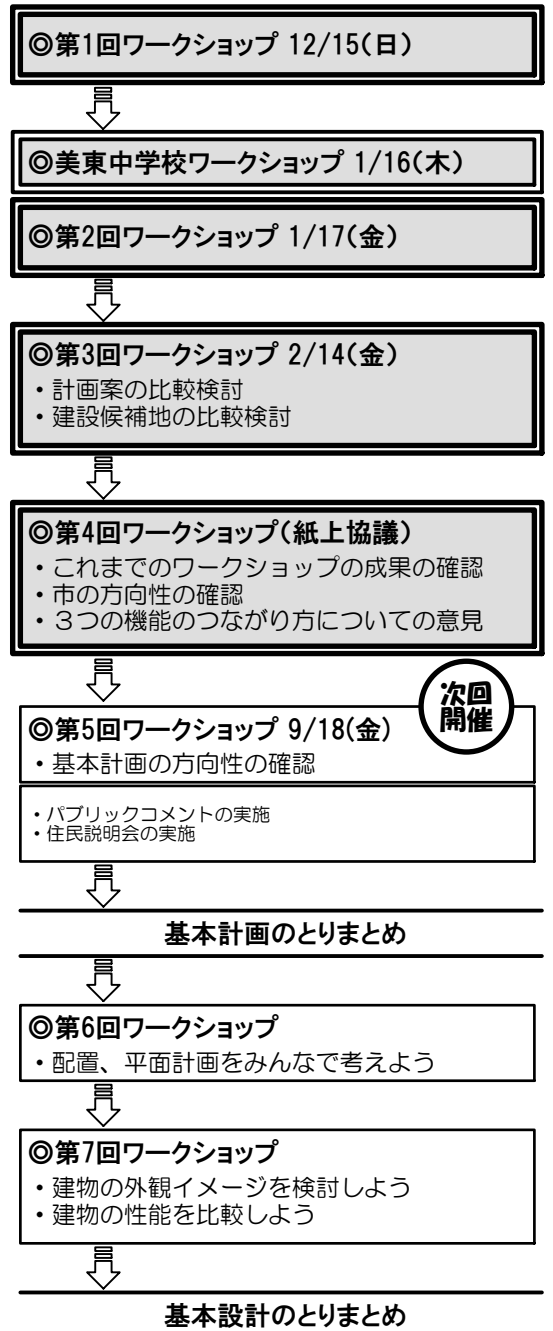
(2)総合支所庁舎等整備庁内検討委員会において

市民ワークショップの意見も参考にしながら、本年6月に開催しました総合支所庁舎等整備庁内検討委員会にて、「整備候補地については、**美東保健福祉センターを活用し整備する**」と方向性を決定しました。この方向性については、本年6月17日に市長へ報告をしました。

(3)市議会「新庁舎等建設特別委員会」において

本年7月1日に開催された新庁舎等建設特別委員会で、市長より「総合支所庁舎等整備庁内検討委員会の方針は、妥当であり尊重する。整備に当たっては、本市の財政計画とも整合を図りつつ、ワークショップでの住民からの意見を可能な範囲で反映させ、また、議会新庁舎等建設特別委員会のご報告を踏まえて事業を進めていく。」と発言されています。

みんなで考える新しい拠点づくりの流れ



第4回ワークショップ（紙上協議）での意見のまとめ

第4回ワークショップ（紙上協議）において、次の2つのテーマに対する意見を出してもらいました。

1 市の方向性に対して出された意見

2 公民館機能、図書館機能、総合支所機能のつながり方に対して出された意見

以下では、回答者から出された意見のまとめを示します。

1 市の方向性に対して出された意見

第3回ワークショップでの協議において、多くの参加者から支持された考え方でもある

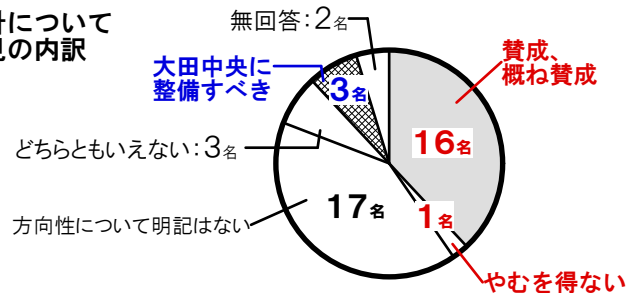
「整備候補地については、美東保健福祉センターを活用し整備する」という方向性が市から示されました。この基本的な方向性に基づいて、今後の検討を進めていくことにしたいと思います。市の方向性や今後の進め方等についての意見を市民から募り、出た意見を以下に整理しました。

第4回ワークショップ（紙上協議） 基本情報

回答期間 2020.7.13～2020.7.22

配布数	市民WS参加者	46名
	その他	16名
	合計	62名
回答数	市民WS参加者	29名
	その他	13名
	合計	42名

市の基本方針について
出された意見の内訳



「保健福祉センターを活用し整備する」という方向性で賛成・やむをえない …17/42名

○用地取得の費用が掛からない、保健福祉センターを有効活用できるなど整備費を抑えることができる

○小学校、中学校などの教育施設と連携が取れる

- ・スクールゾーンとの一体化、既存施設の有効活用の観点から多くの方々の意見が集中したものと思います。そこで、本地区に設置することになれば資金の節約（用地取得費、既存の保健福祉センターの有効活用等）につながると考えます。
- ・保健福祉センターを活用されれば、予算等も助かるかと思う
- ・整備候補地の選定について美東保健福祉センターを活用し整備するという方向性で良いと思います。方向性について異議ありません。
- ・(歴史的に)有意義な地に市の庁舎が一点にあることを願うことであり人々も誇りをもって足が運べるのではないかと思います。
- ・人が気軽に寄れる、集える場所として考えると、ワークショップでの評価意見どおり保健福祉センター活用案は最も希ったものとなっています。

まちの将来的な発展性を考えると「大田中央バス停付近」に整備した方が良い …3/42名

○総合支所が町の顔として分かりやすい位置にあった方が良いのでは

○県道沿いの病院や商店などの利用がしやすくなる

- ・保育所の建て替えが迫られている状況でもあり関連した対応をいまずることが必要と考えます。このようなことから、これまでのワークショップの意見から一歩踏み出して、現美東センター地を保育所とし、保健福祉センターと一体として子育て支援拠点とし、総合支所等は現大田中央バスセンター付近にまとめることが最適と考えます。
- ・美東町は立地的にも良く、コンビニ・スーパーなど充実しているので、「美東は便利よね」「住みやすいよね」「子育てするにはいい町よね」とお母さんたちの声。美東は子育て中のお母さんたちを応援する町としてアピールできるように再度検討してください。それができないのなら今まで通りこの施設を利用でき、保健センターはそのまま残し、大田バスセンターに新築する考えの方がいいです。
- ・財源が厳しい中での整備大変だと理解します。第3回WSでCASE-1が多かったのは事実ですが、CASE-2とCASE-3を合わせると半々の数になります。また立地については何らかの方法で検討が行われるかと思っておりますが、方向性は決定したんですね。
持続可能なまちづくり
①支所は町の顔として存在する。
②外部からは単純に解り易い立地が良い。
③定住、Iターン・Uターン、外部からの移住者が、魅力を感じるか？
④支所をバスセンター周辺に設置することで、バス利用者、病院、商店、金融等の利用がし易くなり、またその様な施設を間接的に支援することになる。
⑤支所と公民館+図書館の管理、運営は別に考える。合理性を追求しすぎると、それぞれが中途半端になり、魅力も半減になる。

最初から保健福祉センター周辺ありきで結論が出た様な感じで、無難に納めたという印象です。人口減少、出生率低下、高齢化等、危機的な状況にある当町が、そういう平均的なやり方で良いか、その程度で良いか町民にも移住を考える方にも発展成長するんだと云うメッセージを与えることが出来るでしょうか？

市の方向性で計画を進めるにあたり、今後十分に検討しなければならないこと

○高齢者がバスなどの公共交通機関で来庁ができるようにしてほしい

- ・住民が利用しやすいよう、バス等を運行するなど利便性に配慮すること。
- ・高齢者等の自家用車で来庁が困難な方たちへの「足」の確保が必須だと思います。

○県道から車でアクセスしやすくしてほしい

- ・本候補地には県道からのメインとなる進入路がないので、美東病院前の交差点からの進入路をぜひ新設してほしい。

○美東地域以外の人からも分かりやすい施設となる様に工夫してほしい

- ・「美東総合支所ってどこにあるの？」と職場の方々に尋ねられることが度々ありました。地域外の方からは大変分かりにくい場所ですので、所在を明確にし、多くの方が利用できる様検討が必要かと思えます。

○周辺施設との関連性を検討し、まちづくりとしての施設の位置づけを明確にしてほしい

- ・将来、文教ゾーンとしてのこの一帯の開発については、0歳児からの保育所、小・中一貫学校（義務教育学校）、児童クラブなど“教育のまち、美東”の実現に向け、図書館機能も文教ゾーンの一部として活用できるようにする。
- ・美東地域の多目的複合施設は保健福祉センターを活用し、保育園、小学校、中学校が存在する一画を文教ゾーンと位置付け、タイプ-Aにより整備することが最善と思えます。

○複合してほしい機能について考えてほしい

- ・児童クラブや子育て広場については諸事情があるとは思いますが、是非計画段階から反映されるよう期待します。
- ・「社会福祉協議会」「シルバー人材センター」も1ヶ所にまとめることは出来ないですか？
要望として、現在美東センターの一画を「カルスト森林組合美東支所事務所」として利用させてもらっているので整備に当たっては、組合事務所の確保を是非ともお願いします。

計画を進めるうえで大切にしてほしいこと

○職員が管理しやすく、市民が利用しやすい総合支所としてほしい

- ・総合支所機能については、ハード面を「柔らかく明るい」ものにして、事務所感を出さないよう、「寄り易く」「親しみ」のあるものにして頂きたいと思えます。それよりもっと、ソフト面についての充足を図っては如何でしょうか？
- ・支所と公民館+図書館の管理、運営は別に考える。合理性を追求しすぎると、それぞれが中途半端になり、魅力も半減になる。

○子どもからお年寄りまでが気軽に立ち寄れる図書館としてほしい

- ・図書館は小さい子どもさんを連れのお母さんが寄り静かに読み聞かせてやれるようなスペースを、小学生、中学生は気軽に寄れて朝からでも勉強できるような静かな場所を、ちょっと時間が空いたお年寄りが静かに読書できる落ち着いた場所を提供できるよう今の図書館とは違う明るいものをつくってほしいです。（山口市民図書館が良い見本ですね！）

○親しみやすい集う場所（たまり場）がある美東地域の中心となる公民館としてほしい

- ・公民館についてはネット社会になればなるほど人と人との生の付き合いの場が大事になると思えますので話し合いができるスペース、趣味など一緒に活動ができるスペースの確保が必要と思われます。
- ・本候補地は大田小、美東中のゾーンに位置しているし、子どもたちの立ち寄り場の乏しい本地域であるので児童、生徒が気軽に立ち寄れる場（たまり場）を特に意識した施設にしていきたい。

○災害に強い、避難所として利用できる施設としてほしい

- ・総合支所は美東地域の災害対策の拠点とならなければならないことから、本部となるであろう総合支所、避難所としても検討されている多目的ホールについては特に浸水対策に配慮をされたいと考えます。

○地域の木材をつかった木造の建物が良い

- ・建築方法は木造にしていきたい。鉄筋コンクリート造だと50年位で全面建て替えが必要だが、木造であれば部分的修繕が容易。
- ・施設の整備に当たっては、人や環境に優しく地域的に賦存する木材をふんだんに使用すること。

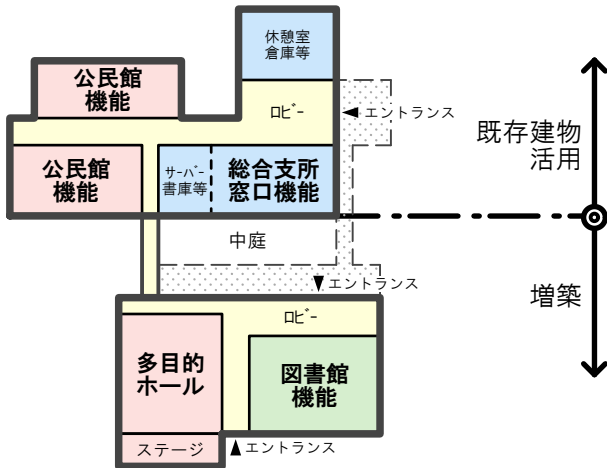
○ユニバーサルデザインを徹底してほしい

- ・洋式が絶対必要。それぞれ1ヶ所に車椅子対応トイレが絶対必要。室内を広くすることが必要。若い人・高齢者も足の悪い人が多くなってきている。その中に乳児用オムツ交換ができるベッドが必要です。金麗社に観光に来られてトイレ借用があった際、洋式ではないため道の駅まで案内したことが何件かある。
- ・各施設の出入口は自動ドアで出入りできるようにしてほしい。現総合支所の両開きドアは以前、風がひどく吹いて破損し、簡易自動ドアになりました。室内及びトイレの出入口には段差をつけず、スロープ式にすること。総合支所も5年ぐらい前に裏口に段差があり市民の要望でスロープをつけて、助かっている。

2 公民館機能、図書館機能、総合支所機能のつながり方に対して出された意見

既存の保健福祉センターを活用して、新しい複合施設としての総合支所を整備する上で、公民館、図書館、総合支所という3つの機能をどのように配置するかについて3つの考え方を提示しました。それぞれのタイプの考え方について、良い点、改善した方がいい点など、記入いただいた意見を参考に、今後ひとつの基本計画へとまとめていきます。

タイプA ・保健福祉センターを「公民館機能＋総合支所機能」に活用 ・新たに「図書館機能＋多目的ホール」を増築



出された意見のまとめ

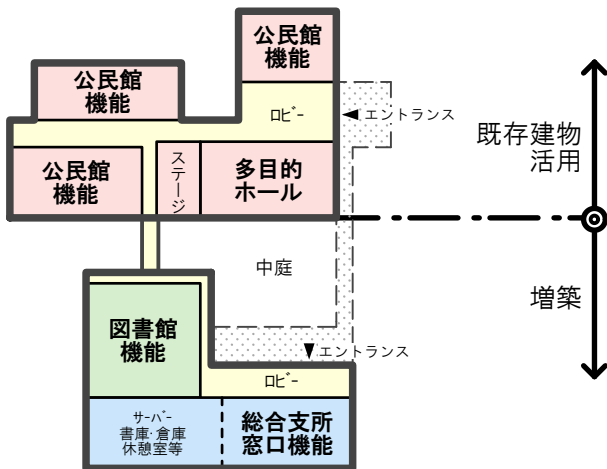
-良いところ-

- 多目的ホールと図書館がつながりいろいろな使い方が出来る
- 多目的ホールのステージが外とつながりいろいろな使い方が出来そう
- 公民館と支所と一緒にあると、管理がしやすそう
- 総合支所が多目的ホールと離れているため、音の問題がない

-改善した方がいいところ-

- 図書館と多目的ホールが隣り合うため、音が気になる
- 公民館の事務室が分かる様にしてほしい
- 入ってすぐのところに、倉庫や休憩室があり、もったいない

タイプB ・保健福祉センターを「多目的ホール＋公民館機能」に活用 ・新たに「図書館機能＋総合支所機能」を増築



出された意見のまとめ

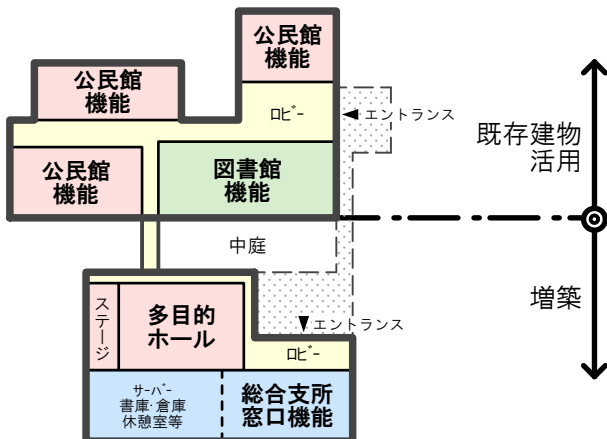
-良いところ-

- 総合支所窓口の待ち時間に図書館利用ができる
- 総合支所が南側にあり、建物の玄関口になりそう
- 総合支所で図書館の貸し出し業務を兼任できる
- 多目的ホールと図書館、ロビーが中庭とつながりいろいろな使い方が出来そう

-改善した方がいいところ-

- 多目的ホールの位置が分かりにくい
- 中庭が大きすぎる
- 運営時間の違う、図書館と総合支所のセキュリティ対策が必要
- 公民館の事務室が分かる様にしてほしい

タイプC ・保健福祉センターを「公民館機能＋図書館機能」に活用 ・新たに「多目的ホール＋総合支所機能」を増築



出された意見のまとめ

-良いところ-

- 多目的ホールと図書館が中庭とつながりいろいろな使い方が出来る
- 総合支所が南側にあり、建物の玄関口になりそう

-改善した方がいいところ-

- 多目的ホールと総合支所が隣り合うため、音が気になり、相談などに支障をきたす
- 運営時間の違う、多目的ホールと総合支所のセキュリティ対策が必要
- 公民館の事務室が分かる様にしてほしい